

Financial Results for the Fiscal Year 2022

2022年12月期通期 決算説明資料

株式会社 船場 証券コード：6540

1

決算の状況（2022年12月期）

2

中期経営計画の進捗

3

業績見通し

4

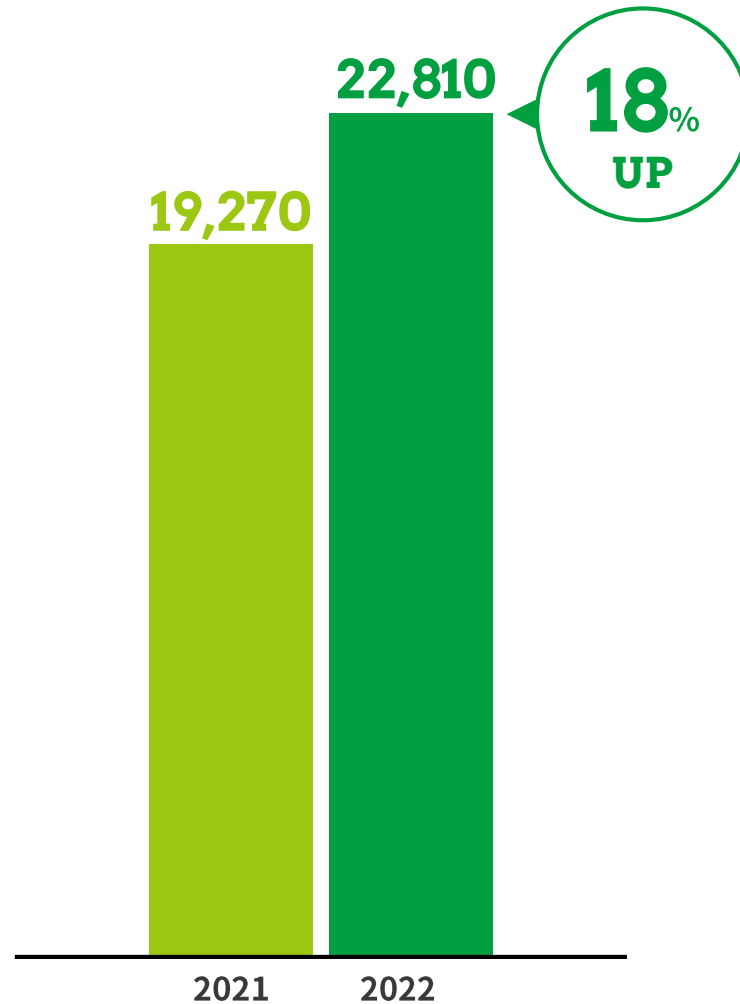
補足説明資料

1

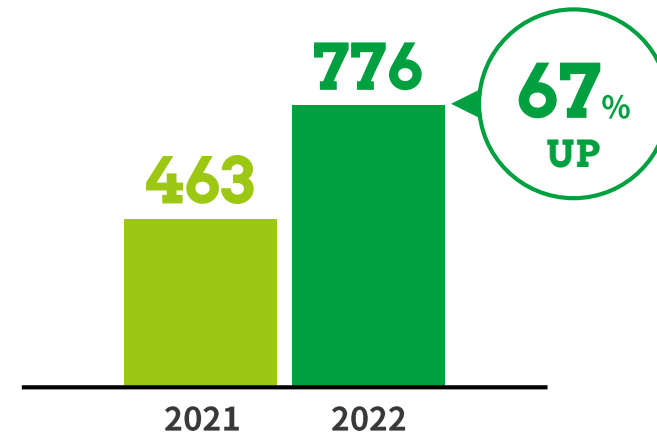
決算の状況（2022年12月期）

業績ハイライト

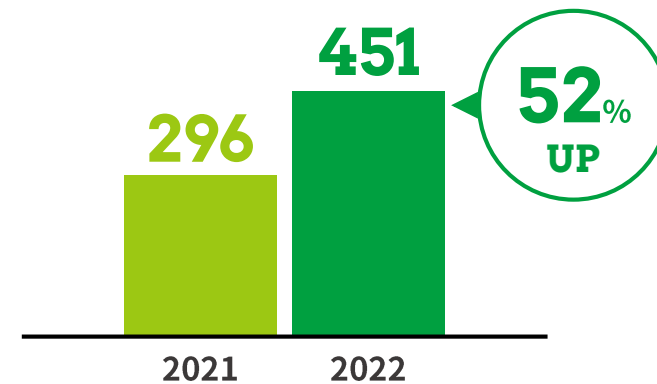
売上高[単位：百万円]



営業利益[単位：百万円]



当期純利益[単位：百万円]

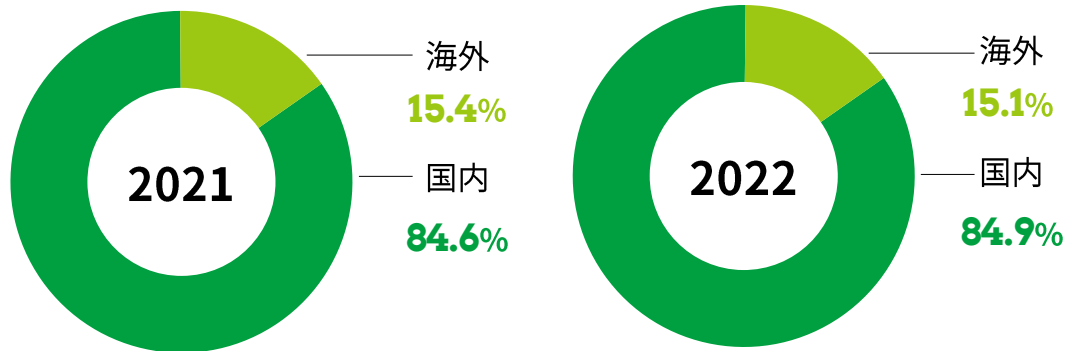


連結売上高：国内・海外売上内訳

国内・海外ともに伸長

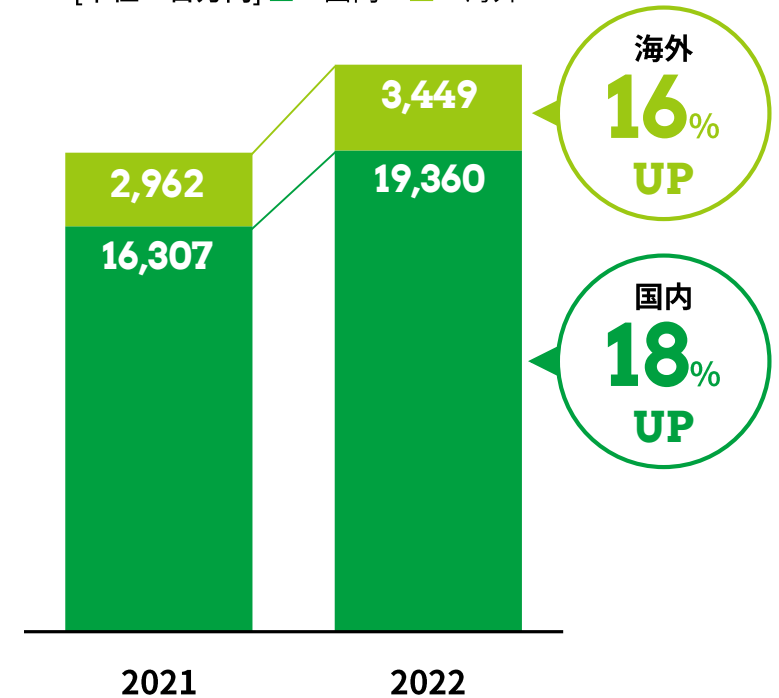
売上構成比

■：国内 ■：海外



売上額推移

[単位：百万円] ■：国内 ■：海外



連結損益計算書

	2021		2022			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前期比	
売上高	19,270	100.0%	22,810	100.0%	118.4%	商業分野での受注拡大、注力分野での大型案件の受注獲得による増収
売上総利益	3,218	16.7%	3,815	16.7%	118.6%	売上高の増加による利幅拡大、継続的な工事原価の低減、DX推進等による生産性向上に伴う増益
販管費	2,755	14.3%	3,039	13.3%	110.3%	賞与引当金などの人件費増加、DX推進によるIT費用の増加に伴うもの
営業利益	463	2.4%	776	3.4%	167.6%	売上総利益の増加による増益
経常利益	471	2.4%	736	3.2%	156.3%	営業利益の増加による増益
親会社株主に帰属する当期純利益	296	1.5%	451	2.0%	152.4%	税金等調整前当期純利益増加により増益

連結貸借対照表

	2021		2022		前期末比	ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比		
流動資産	15,082	89.7%	15,672	90.3%	103.9%	売上債権回収による現金・預金の増加などにより5億89百万円増加
固定資産	1,722	10.3%	1,676	9.7%	97.3%	繰延税金資産の減少などにより46百万円減少
資産合計	16,805	100.0%	17,348	100.0%	103.2%	
流動負債	5,435	32.3%	5,808	33.5%	106.9%	前受金の増加、営業収益の増加に伴う未払法人税等・未払消費税等などの増加により3億72百万円増加
固定負債	508	3.0%	314	1.8%	61.9%	退職給付に係る負債の減少などにより1億93百万円減少
負債合計	5,944	35.4%	6,123	35.3%	103.0%	
純資産	10,860	64.6%	11,225	64.7%	103.4%	配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上、その他の包括利益累計額の増加により3億64百万円増加
負債純資産合計	16,805	100.0%	17,348	100.0%	103.2%	

連結キャッシュ・フロー

	2021	2022		ポイント
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年差額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	536	1,280	743	税金等調整前当期純利益の計上、売上債権の回収などにより12億80百万円の収入
投資活動によるキャッシュ・フロー	16	▲204	▲220	固定資産取得などにより2億4百万円の支出
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲192	▲255	▲62	配当金の支払などにより2億55百万円の支出
現金及び現金同等物 増減	437	905	467	
現金及び現金同等物 期首残高	8,218	8,656	437	
現金及び現金同等物 期末残高	8,656	9,561	905	前期末に比べ9億5百万円増加

受注残高：市場分野別

2022年受注残高

市場分野	金額[百万円]	前期比
専門店	1,137	83.5%
大型店・複合商業施設	2,091	123.1%
注力分野（オフィス、余暇施設等）	1,324	58.7%
計	4,553	85.6%

2022年
受注残高は
4,553
百万円

2

中期経営計画の進捗

中期経営計画 Make a New Wave!



エシカルと
デジタルの実装



新たな市場の
開拓



SEMBA One Asia
(海外事業戦略)



変化を支える
ダイバーシティ戦略

進化系ロゴへアップデート

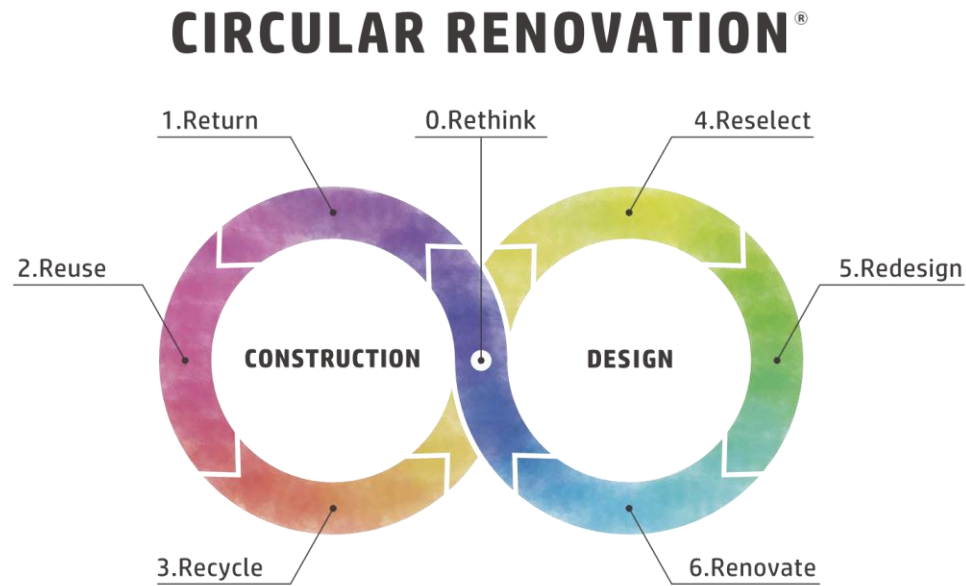
SEMBA



SEMBA *Good Ethical
Company*

船場のエシカルな取り組みへの認知度を高め、活動を深化させるため、この度タグラインへもビジョンと同様の「Good Ethical Company」を据えました。新ロゴのデザインは、業界内のニューウェーブ企業への転身を目指し、新しい価値創造へ向けて舵を切り挑戦していく船場のイメージを表現しています。

エシカルの実装



空間の「再生」と「継承」
“資源を無駄にしない”SEMBAの事業サービスを通じて
環境マネジメントを推進

※ CIRCULAR RENOVATIONは、株式会社船場の登録商標(登録番号第6475685号)

廃棄物リサイクル率の推移



当社設計施工案件における、廃棄物のリサイクル率進捗。
2024年目標の90%に向けて順調に推移中。

サステナ度の見える化

国際基準である
SBTi コミットメント表明



廃棄物排出量を
クラウドでモニタリング



GXリーグ
基本構想に参加

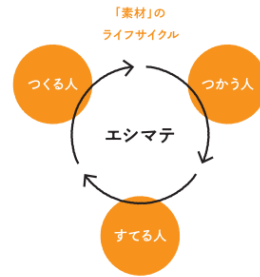


SBTi認証
取得

2022

2024

エシカルマテリアル充実化



サンプル取得新システム導入



エシカルマテリアル
設計施工案件

90%以上活用

SBTi コミットメント表明をはじめ、エシカルマテリアルの充実化など、様々なアクションを起こしました。23年1月からは、サンプル取得システムのトライアル利用が始まり、デザインプロセスをデジタル改革するとともに、サンプルの取寄せにおいてもサステナブルなかたちを実現します。

未来型デジタル設計 BIM

* BIM 内装業界先駆者企業へ



内装業界デジタル化のフロントランナーとしてBIMを標準装備し、循環型の新しいワークフローをつくります

BIM基本技術習得状況

[対象：当社設計者]



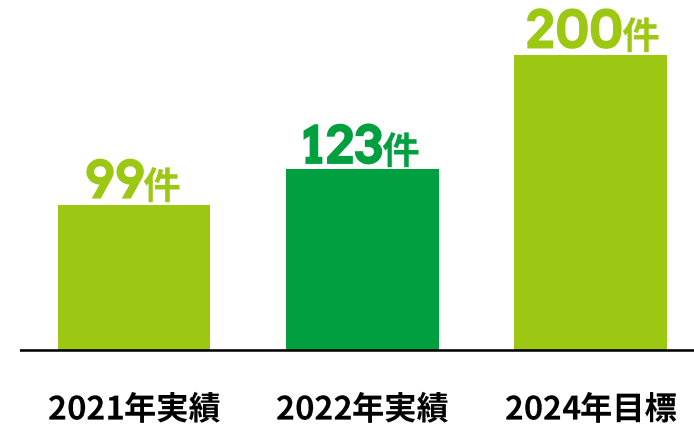
* BIMによる提案力の強化

VRやAR技術を活用した空間デザイン提案手法（バーチャルシミュレーション）を推進し、デザイン提案力強化と生産性向上を進めます。

画像：バーチャルシミュレーションで制作したCGパース



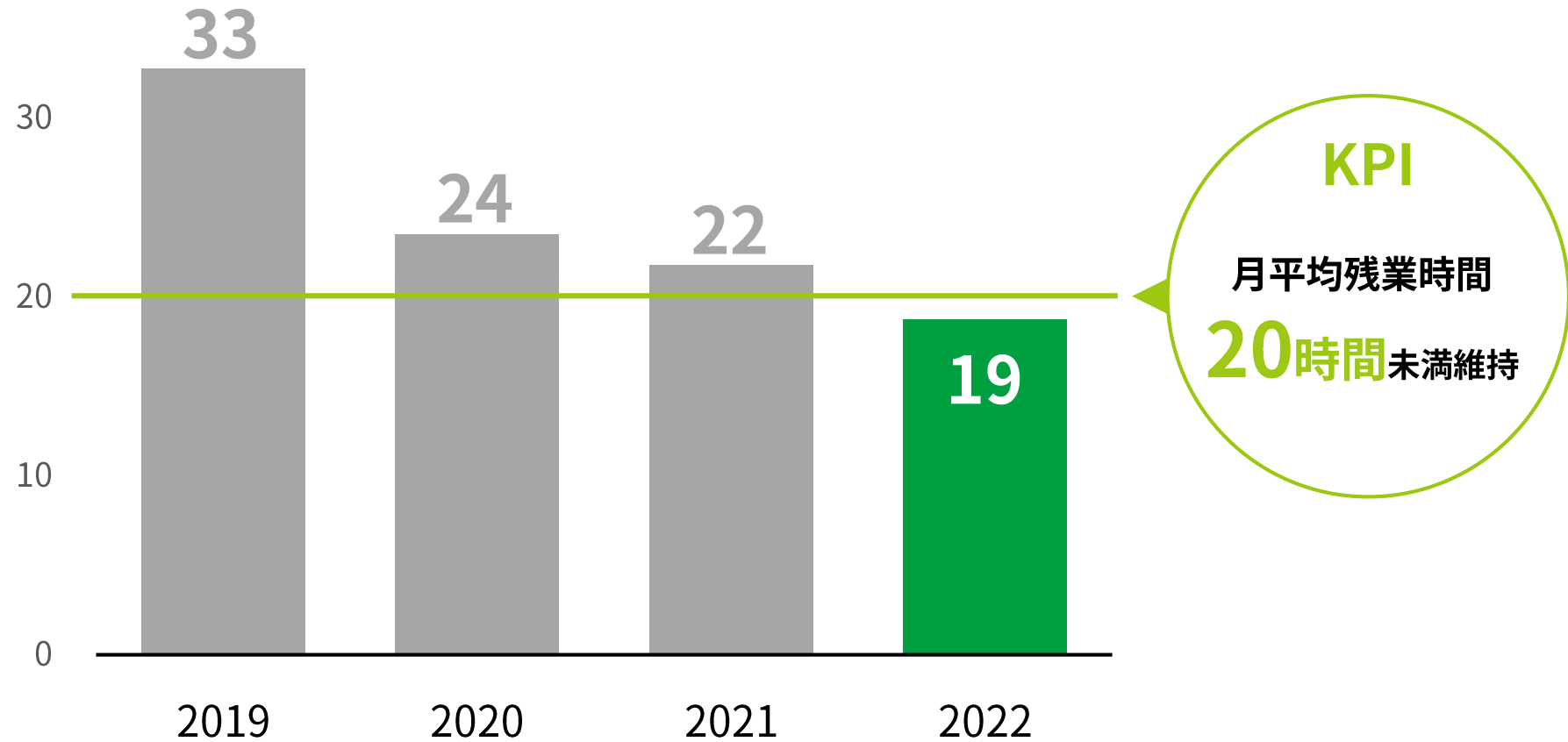
BIMによるプレゼン件数



* BIMとは、Building Information Modelingの略称で、コンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、コストなどの属性データを追加した建築物のデータベースを、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程で情報活用を行うためのソリューションであり、また、それにより変化する建築の新しいワークフローです。

デジタルで労働時間問題に向き合う

平均残業時間(月間)



メタバース・NFT領域で業務提携 メタバースソリューション「Vterior™」の提供開始



Webからワンクリックで体験

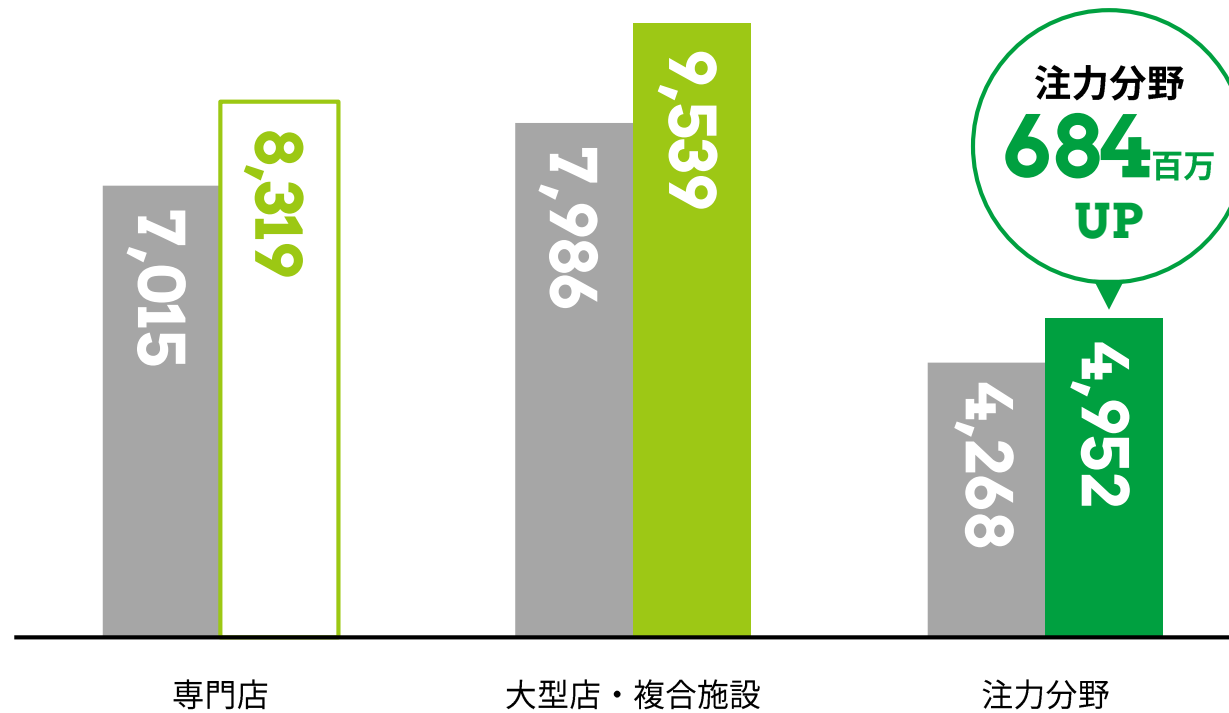
SEMBA *Good Ethical Company* × GCT JAPAN × Urth

GCT JAPAN株式会社、及び株式会社Urthと業務提携し、デザイン性の高さを強みとしたオリジナル仮想空間の構築・運営が一通貫でできるB to Bサービス、メタバースソリューション「Vterior™（ブイテリア）」の提供を開始しました。

各分野で復調傾向

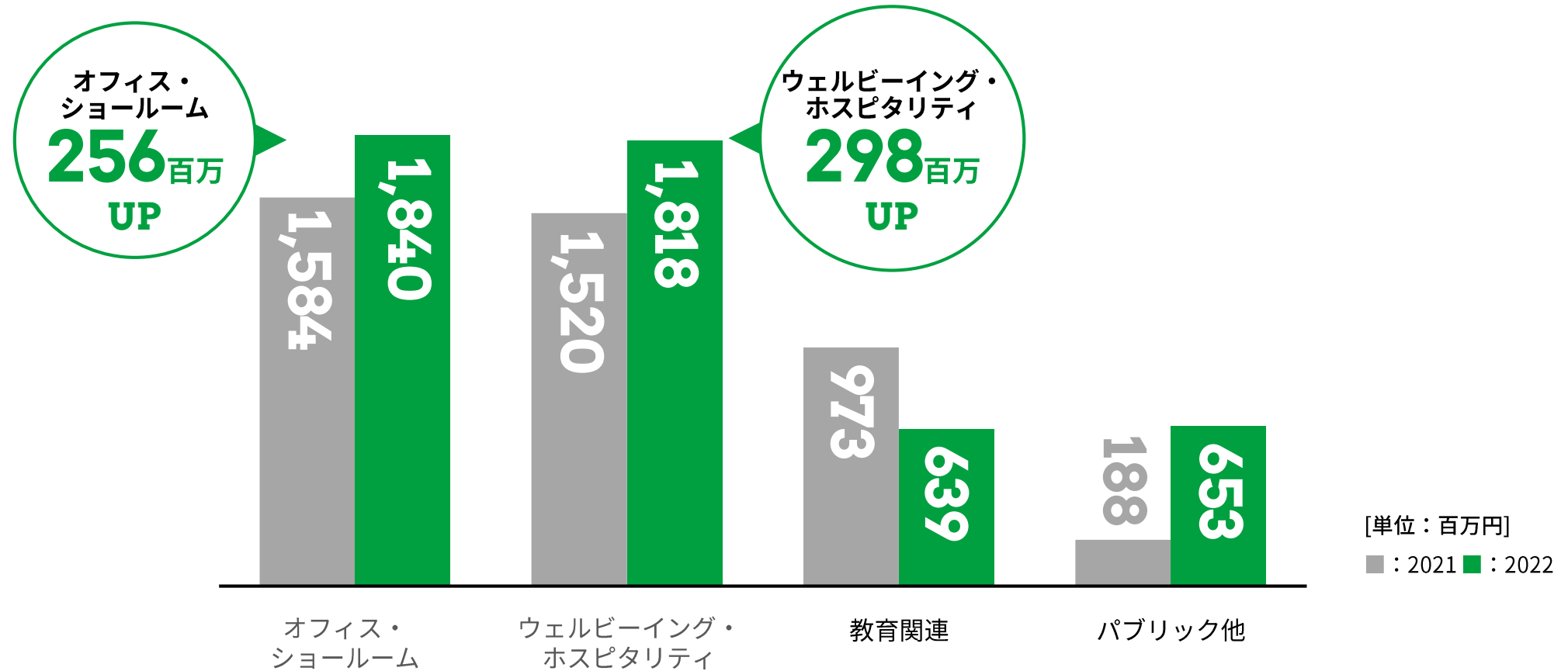
売上額推移

[単位：百万円] ■：2021 □■：2022



注力分野 売上額の内訳

「仕事場」「学び舎」「いやしの場」が牽引



サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場：2022年4月オープン



サントリー天然水の製造過程を楽しく学び、その魅力を五感を通して感じられるブランド体験施設。県産材の赤松を家具や造作物に利用することや、現地の花崗岩を活かしてアップサイクルしベンチとするなど、水をつくる上でも大切な「循環」を意識した設計を行いました。（企画・設計・施工を担当）©佐藤振一

大阪デザイナー専門学校：2022年4月オープン



未完成をテーマにした「常に変化・進化する学校」。意匠性だけでなく、家具のほとんどは学校で使われなくなったもの、廃棄予定のものを再利用し、天井や床、壁は既存を利活用するなど、エシカルデザインの観点も含まれています。できるだけ廃材を減らし、工期短縮、低コスト化も実現しました。（設計・施工を担当）

ISUMI Glamping Resort & Spa SOLAS : 2022年6月オープン

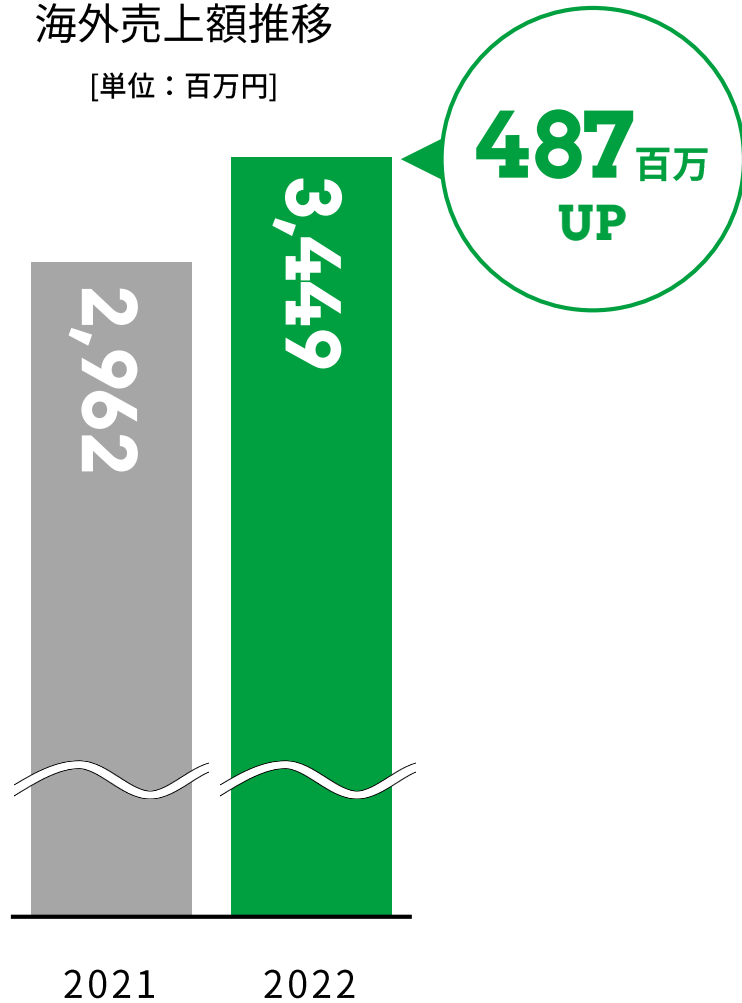


大自然を満喫できる新たなビレッジ型宿泊施設。伐採期を迎えた丸太の活用や、コンテナを用いた宿泊棟など、地球環境へ配慮した施設を創り上げました。木の良さや価値を、デザインの力で再構築することを目的としたウッドデザイン賞のハートフルデザイン部門で入賞しました。（マスタープラン・設計・施工を担当）

海外連結子会社別売上高

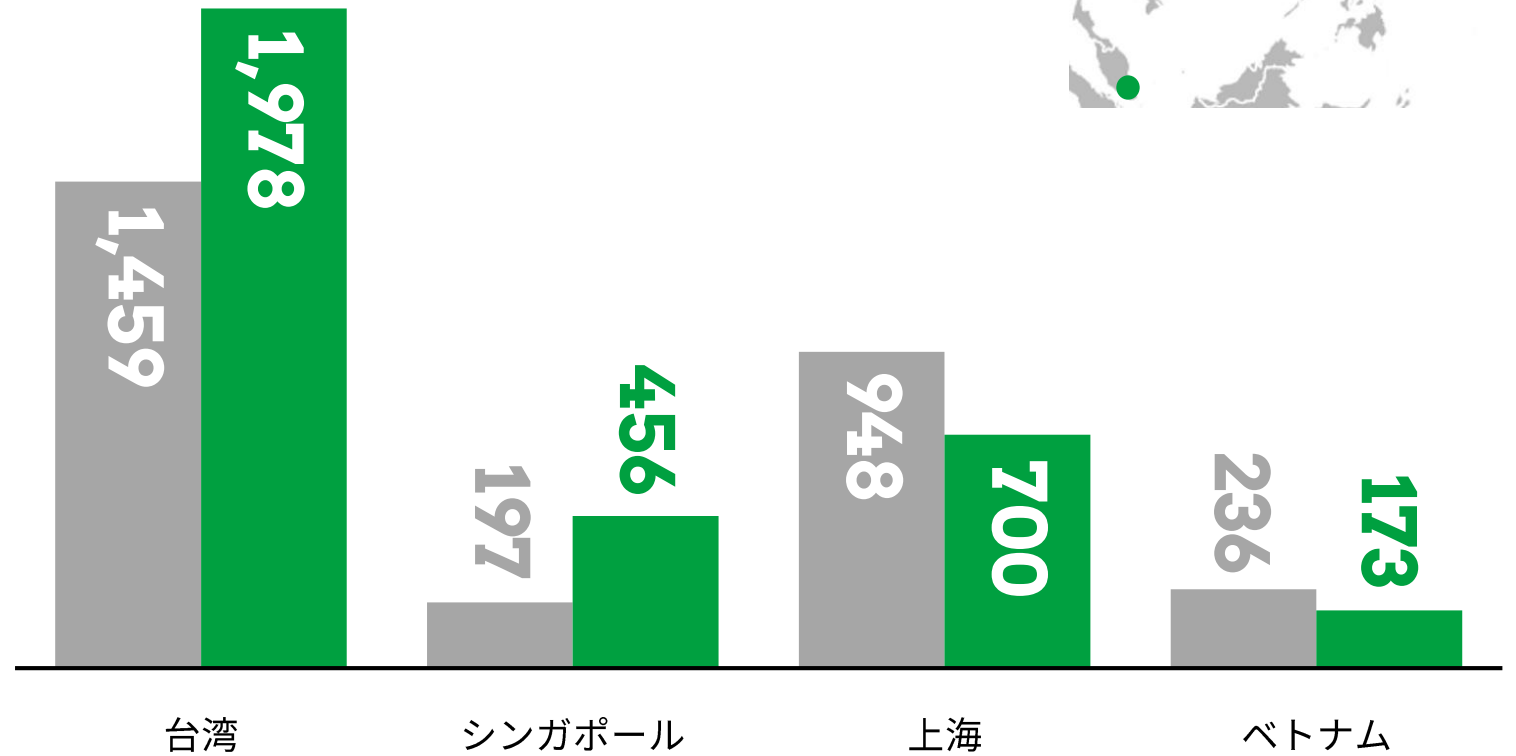
海外売上額推移

[単位：百万円]



地域別売上額推移

[単位：百万円] ■：2021 ■：2022

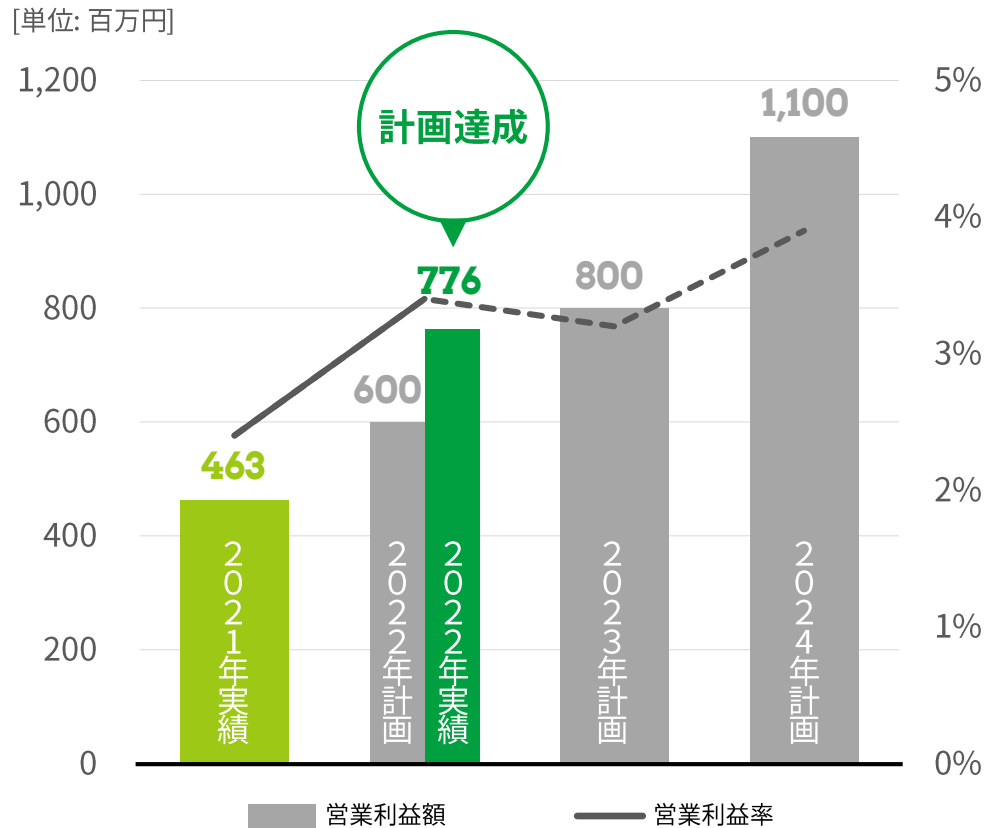


3

業績見通し

業績計画

2022年 各利益 計画達成

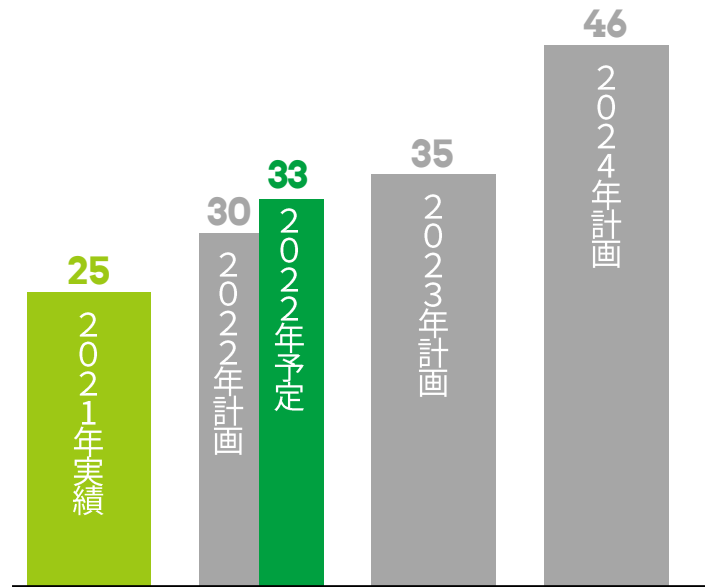


	2021年実績	2022年計画	2022年実績	2023年計画	2024年計画
売上高	19,270	23,000	22,810	24,000	28,000
営業利益	463	600	776	800	1,100
営業利益率	2.4%	2.6%	3.4%	3.3%	3.9%
経常利益	471	600	736	800	1,100
当期純利益	296	400	451	500	700

※2023年 売上高のみ計画見直し。

[単位: 百万円]

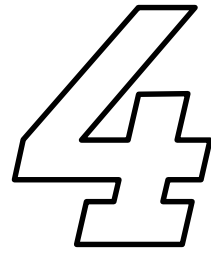
配当計画



昨年より
8円増配

	2021年実績	2022年計画	2022年予定	2023年計画	2024年計画
配当金額	25 円	30 円	33 円	35 円	46 円

※2022年配当額、取締役会にて決議済み



補足説明資料

補足説明事項

【決算状況の補足説明事項】

適用為替レート

2021:TWD 3.935 / SGD 81.775 / CNY 17.042 / VND 0.004683

2022:TWD 4.411 / SGD 95.399 / CNY 19.501 / VND 0.00545

現金及び現金同等物の定義

現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

企業概要

会社名	株式会社船場（英文名称：SEMBA Corporation）
代表者	代表取締役社長 八嶋 大輔
創 業	1947年（昭和22年7月）
設 立	1962年（昭和37年2月）
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 9F
事業内容	<p>空間創造における調査・分析、コンセプトメイキング、企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出、メンテナンスならびに施設運営。</p> <p>大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケアなど幅広い分野において、国内および海外6拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートいたします。</p>
従業員数	当社384名 グループ531名 （2022年12月末）

展開拠点 アジア圏に広がるグループネットワーク

海外拠点

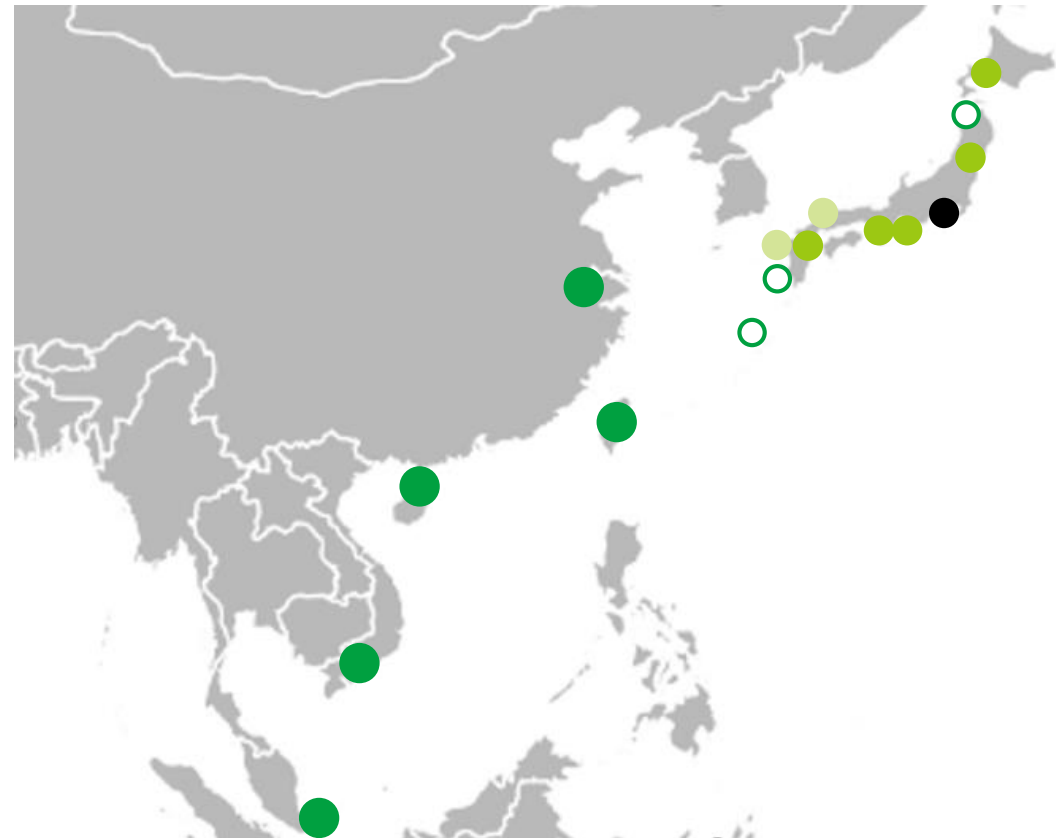
マレーシア（2019年設立）

ベトナム（2013年設立）

シンガポール（1990年設立）

上海（2006年設立）

台湾（1987年設立）



東京本社

支店

北海道・東北
名古屋・大阪・福岡

生産工場

出雲・熊本

地域法人

青森・鹿児島・沖縄

VISION目指す姿

Good Ethical Company

空間創造で培ってきた人への配慮や思いやりの姿勢を、地域や環境にまで広げ
より良い社会の構築を目指すエシカルな存在になります。

さらに、私たちの想いに共感する仲間を増やし、循環型社会の共創を目指します。

MISSION 社会で実現したいこと

未来にやさしい空間を

利便性や効率、見た目だけを考えるのではなく

サステナビリティを意識した

地球に負荷をかけないという本質的な価値を持つ空間を未来に残していきます。

【ご注意事項】

本資料は、将来に関する見通しや計画に基づく予測が含まれております。
これらの予測及び見通しは、リスク及び不可実性を内包するものであり、
その実現を保証するものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により記載の予測と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社 船場 経営企画部
E-mail : ir@semba1008.co.jp

Make a New Wave!